

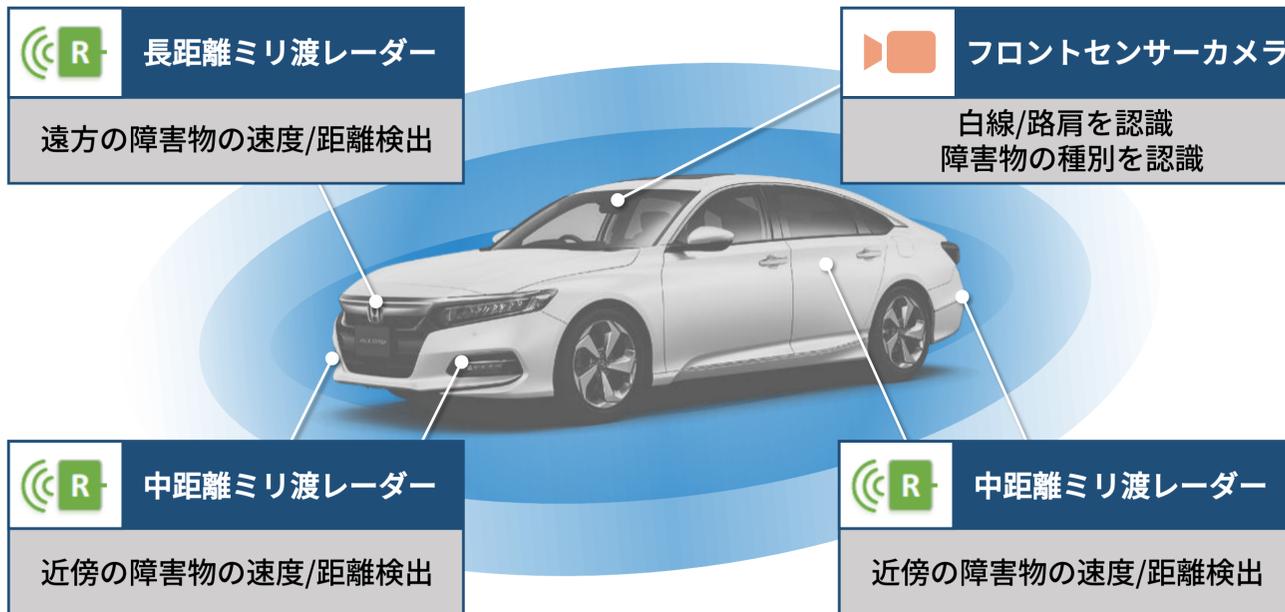
Honda SENSING 360

狙い

全方位センシングにより従来の運転では自視での確認が難しかった車両周辺の死角をカバーし、他の車両や歩行者との衝突回避や運転に伴うドライバーの負荷の軽減をサポートする

技術内容

Honda SENSINGで採用している各センサーで得た外界状況を統合して認知・予測・判断を行い、安全な走行を支援します



技術の特徴

自動運転レベル3技術の研究開発で培われた知見やノウハウも生かした事故回避支援機能の進化

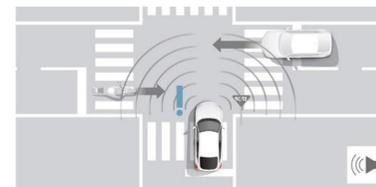
- 地域毎の事故分析から望点課題の交差点／路外逸脱／歩行者／二輪／後側方事故を分析し、対応仕様を構築
- 全方位へ認識範囲拡大、予測判断能力の向上

Honda SENSING 搭載機能15機能

衝突軽減ブレーキ

機能拡大

- 交差点
- 出合いがしら
- 歩行者
- 車両 側方/対向対応



二輪四輪交差車両対応



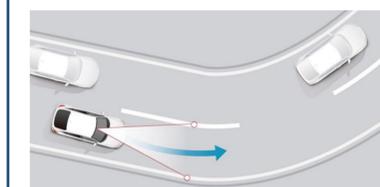
右左折時の横断歩行者対応

前方交差車両警報



低速走行または発進する際の交差車両情報

カーブ車速調整機能



カーブ手前で車線の曲率を読み取り、車速調整

車線変更時衝突抑制機能



衝突回避の為にハンドル操作を支援

車線変更支援機能



システムが車線変更に伴うハンドル操作を支援